

## 「COCHAE」(コチャエ)と「京丹後市観光公社」がコラボ 観光PR商品「お茶レター」制作 試用後に一般販売を予定

京丹後市観光公社（理事長：齊藤修司）は、このほど、市内に数多くあるシンボルや観光スポット等をデザインした京丹後市産緑茶のティーパック商品「お茶レター」を10種類、各1,000個（計10,000個）制作しました。まずは、市内会員宿泊施設等で試用していただき、将来的には宿泊客へのおもてなし用のお茶としての購入使用や、メッセージを添えて郵送できることから、得意客へのDMや旅の思い出の記念品（お土産品）として利用していただくことを想定しています。また、当公社として、各種イベントや物産展等におけるノベルティとして活用したり、当公社のオンラインショップで販売したりするなどして、さらなる京丹後市の認知度向上と誘客促進に、観光関連事業者と一体になって取り組みます。

### 京丹後市ゆかりのデザイナーとコラボ

京丹後市の魅力を感じさせる商品とするため、商品の企画開発・プロデュースを“あそびのデザイン”をテーマに活動するデザイン・ユニット「COCHAE」（コチャエ/本社：岡山市/代表取締役：軸原洋介）に委託し、パッケージデザインを本市峰山町在住のデザイナー・武田美貴さんが担当。観光公社の職員が、「経ヶ岬灯台」や夕日ヶ浦海岸の人気スポット「YURARI」など10か所（点）を選び、それぞれにキャプション（紹介文）を付けました。ハガキサイズのティーパック商品（2g×2個入）に仕上げ、84円切手を貼って投函していただくこともできます。なお、商品ラインナップは、別表のとおりです。

### 京丹後産緑茶を使用

中身の茶葉は、京丹後産「上級煎茶」\*の原料を使用。ティーパックの加工・製造は、静岡県の特産業者に委託しました。

### 「おかみさんの会」で試用、一般販売も検討

「京丹後 宿 おかみさんの会」（座長：池田香代子、17会員）の会員宿等で試用してもらい、グループヒアリング等により効果を検証の上、一般販売や第2弾の商品化の検討を行います。



### 商品概要

名称	煎茶
原材料名	緑茶（京丹後市産）
内容量	4g（2g×2個）

\*「上級煎茶」 一番茶の中でも特に良質な新芽を加工したお茶。香り高く甘くうまみが広がる中にも日本茶本来の味わいを感じられるお茶です。（京丹後製茶リーフレットより引用）

(別表) 商品ラインナップ

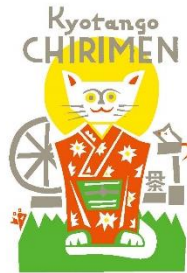
	商品名	パッケージデザイン
1	お茶レター「煎茶 YURARI」	網野町夕日ヶ浦海岸にある“SNS 映え”スポット「ビーチブランコ YURARI」
2	お茶レター「煎茶 HOT SPRING」	源泉数が京都府内一（40 か所）を誇る温泉地
3	お茶レター「煎茶 CHIRIMEN」	江戸時代に発祥した絹織物「丹後ちりめん」×「狛猫」
4	お茶レター「煎茶 URASHIMA TARO」	浦島太郎伝承の地
5	お茶レター「煎茶 BEACH」	マリンアクティビティが楽しめる市内 15 か所の海水浴場と澄み切ったビーチ
6	お茶レター「煎茶 TREE HOUSE」	久美浜町蒲井にある「ツリーハウス」は、「キリン淡麗グリーンラベル」の CM ロケ地
7	お茶レター「煎茶 TRAIN」	京都丹後鉄道を利用で“もう一つの旅の楽しみ”
8	お茶レター「煎茶 TATEIWA」	鬼退治伝説が残るジオスポット「立岩」
9	お茶レター「煎茶 KYOGAMISAKI」	丹後半島の最北端、海拔 148m の断崖に建つ、明治のロマンを残す白亜の「経ヶ岬灯台」
10	お茶レター「煎茶 FOOD」	「旬」でもてなす食のまち 京丹後



1



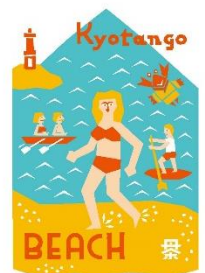
2



3



4



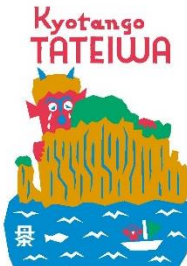
5



6



7



8



9



10



海の京都

本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人京都府北部地域連携都市圏振興社（海の京都 DMO）

京丹後地域本部（通称：京丹後市観光公社）

事務局（担当：木本・中江・宮本・森本）

電話 0772-72-6070 / FAX 0772-72-0822

URL <https://www.kyotango.gr.jp/> E-mail [info@kyotango.gr.jp](mailto:info@kyotango.gr.jp)

